
From the Selected Works of Yueh-Hsuan Weng

2004

Waseda Robot Monogatari 早稲田のロボットの物語

Yueh-Hsuan Weng



Available at: https://works.bepress.com/weng_yueh_hsuan/11/

2004年 早稲田オレゴン最終発表

早稲田のロボットの物語

Weng, Yueh-Hsuan

翁 岳暄 おう がくけん

早稲田大学 委託履修生

日本のロボット

- 日本は1968年にアメリカからロボットの技術を輸入しました。でも1978年の時、日本のロボットの産業はアメリカを超えました。
- 今、日本は世界一のロボット大国。



早大ロボットの歴史-1

- 1964年：早大の加藤一郎博士はロボットの研究を始めました。
- 1967年~1972年：加藤研究室は手型ロボットと足型ロボットを開発しました。
- 1973年：世界第一部二足歩行人間型ロボット-Wabot-1 (Wasedaのロボット)が早稲田大学でうまれました。



WABOT-1 (1973)

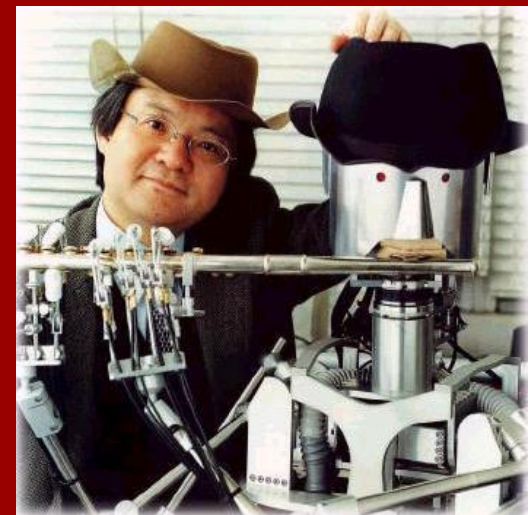


(故) 加藤一郎教授



早大ロボットの歴史-2

- 1984年: Wabot-2を開発しました。
- 1997年: 高西研究室はWabian-R3を開発しました。
- 1998年: Wabot-Houseが岐阜県に設立しました。
- 2000年: HRI (Humanoid Robotics Institute) 人間型ロボット研究所が早稲田大学に設立しました。



早大のロボットの研究機構

- HRI
- Wabot House



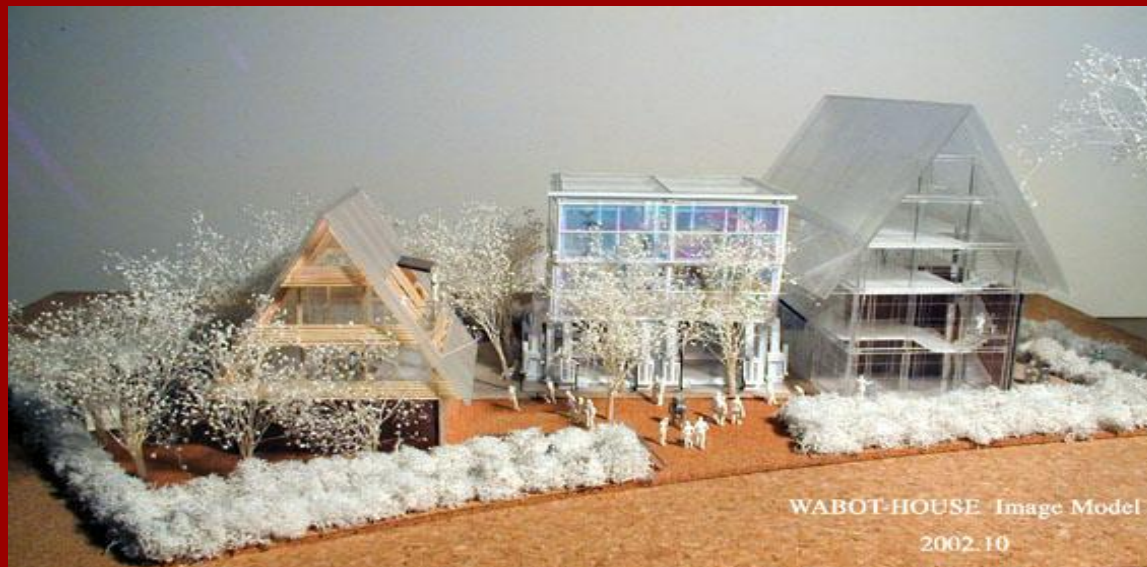
HRI

- 90年代に入ってロボットの研究を中心に行う場所としてつくられました。
- ここでは、二足歩行ロボットなど代表的な、現実的なロボットを研究している。



Wabot-House

- ロボットと人間の関係を考えている
- A棟:人間の住む家
- B棟:人間とロボットの住む家
- C棟:ロボットの住む家



将来ロボットと
人間一緒に生活
できるか？

ロボットは人間を助ける？



或いは人間を殺す？



WabotHouse、小笠原伸先生の答え。



ありがとうございました

- 以下皆様の協力に感謝をいたします
- 藪野 健 先生
- 橋本 先生
- 小笠原 伸 先生
- 星野 希 さん